

# 道路整備プログラムの検討について

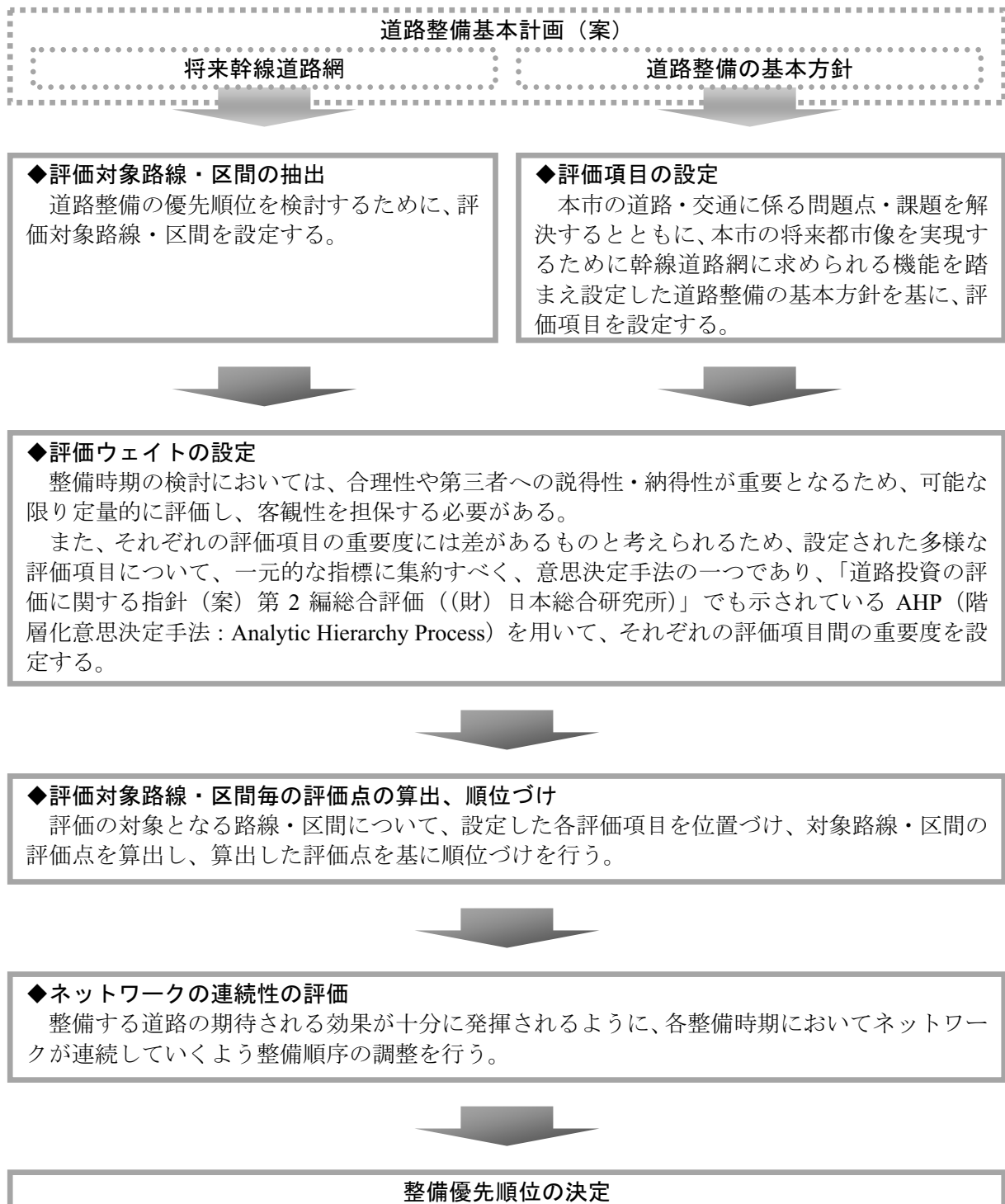
平成29年7月4日

第3回 甲賀市道路整備基本計画策定委員会



## 1. 検討フローの設定について

設定した将来幹線道路網を対象に、整備優先順位の検討を行う。  
整備優先順位の検討フローを以下に示す。



図－検討フロー

## 2. 評価対象路線・区間の抽出

道路整備の優先順位を検討するために、評価対象路線・区間を設定する。

### (1) 生活道路とする路線

これまでの「甲賀市道路整備基本計画（H19 策定，H24 修正）（以下、現行計画とする。）」において整備対象路線となっていた下表の路線については、道路の機能として求められる役割から生活道路として位置づけ、今後、生活道路の整備方針についても整理していく。

表一生活道路として位置づける路線

路線名	地域	整備状況
泉・揚木線	水口	未整備
和野・佐山幹線		事業中
北土山猪鼻線	土山	事業中
市場八束線		未整備
源田中野線	甲賀	未整備
毛枚和田線		未整備
市原杉谷線	甲南	事業中
野田中央線		事業中
寺庄線		事業中
深川森尻線		未整備
御輿道	信楽	未整備

## (2) 事業中の路線

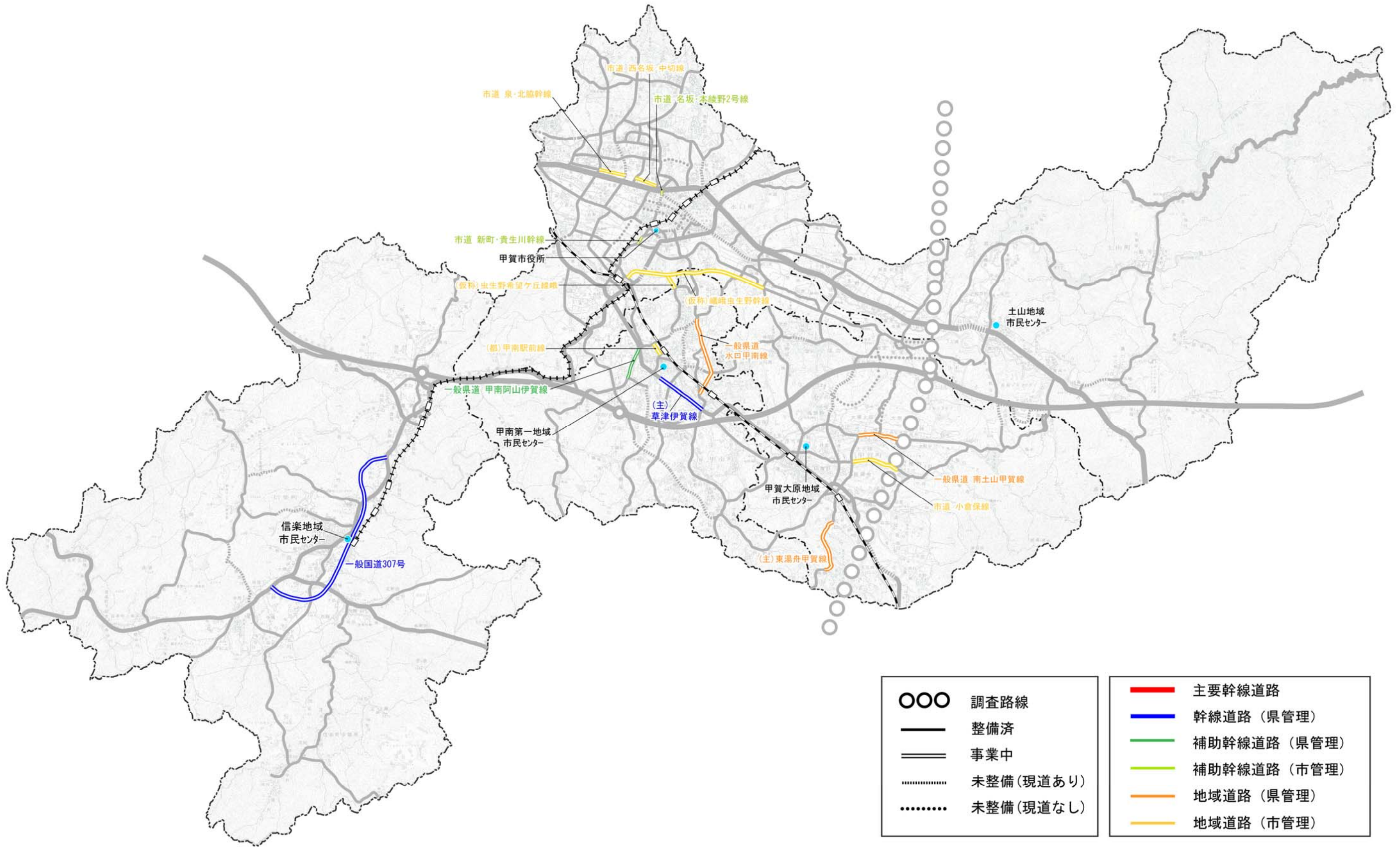
現在事業中となっている路線・区間については、現行計画に基づき、整備を推進していくこととし、評価対象とはしない。

表一事業中の路線（事業主体：国・県）

路線名	段階構成	事業主体	備考
一般県道 甲南阿山伊賀線	補助	県	
主要地方道 東湯舟甲賀線	地域	県	
一般県道 水口甲南線	地域	県	

表一事業中の路線（事業主体：市）

路線名	段階構成	事業主体	整備予定
市道 名坂・本綾野2号線	補助	市	H29 完了予定
市道 新町・貴生川幹線（内貴橋）	補助	市	H35 完了予定
市道 泉・北脇幹線	地域	市	H35 以降完了予定
市道 西名坂・中切線	地域	市	H33 完了予定
（仮称）蟻峨虫生野幹線	地域	市	H35 以降完了予定
（仮称）虫生野希望ヶ丘線	地域	市	H35 以降完了予定
（都）甲南駅前線	地域	市	H30 一部供用開始
市道 小倉保線	地域	市	H32 完了予定



図一 事業中の路線



### (3) 評価対象路線・区間

評価対象とする路線・区間は、未整備の路線・区間とし、計 37 路線を対象に評価する。

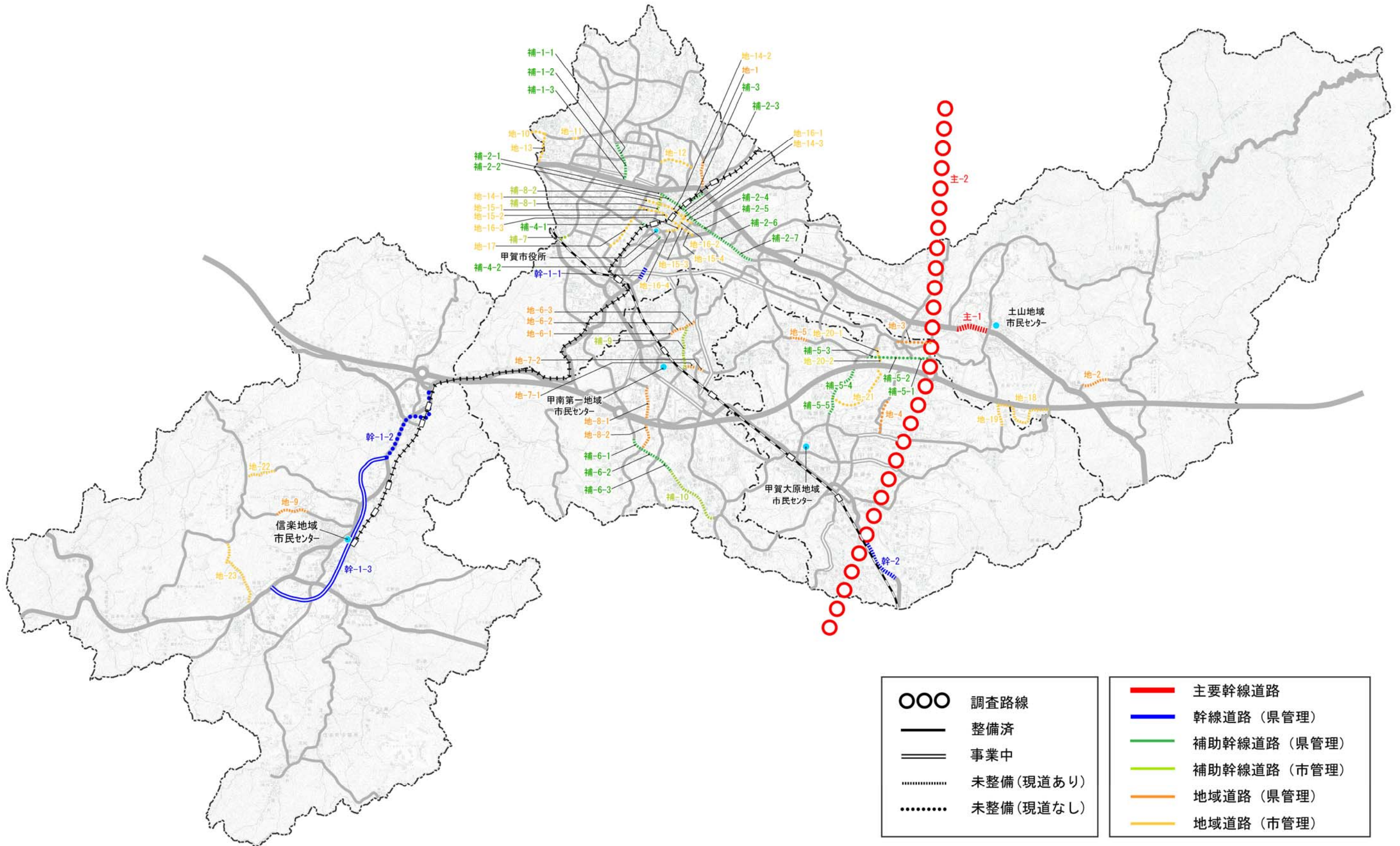
表一 評価対象路線・区間（事業主体：国・県）

番号	路線名	道路機能	路線区間番号	整備状況
1	一般国道 1 号	主要	1	未整備（現道あり）
2	名神名阪連絡道路	主要	2	未整備（現道なし）
3	一般国道 307 号	幹線	1-1	未整備（現道あり）
		幹線	1-2	未整備（現道なし）
		幹線	1-3	事業中（現道なし）
4	主要地方道 草津伊賀線	幹線	2	未整備（現道あり）
5	（都）宝蔵寺線 （一般県道 水口竜王線）	補助	1-1	未整備（現道あり）
		補助	1-2	未整備（現道あり）
		補助	1-3	未整備（現道あり）
6	（都）名坂新城線 （一般県道 大野名坂線）	補助	2-1	未整備（現道あり）
		補助	2-2	未整備（現道あり）
		補助	2-3	未整備（現道あり）
		補助	2-4	未整備（現道あり）
		補助	2-5	未整備（現道あり）
		補助	2-6	未整備（現道あり）
		補助	2-7	未整備（現道あり）
7	一般国道 307 号	補助	3	未整備（現道あり）
8	（都）川久保名坂線 （一般県道 泉水口線）	補助	4-1	未整備（現道あり）
		補助	4-2	未整備（現道あり）
9	主要地方道 甲賀土山線	補助	5-1	未整備（現道なし）
		補助	5-2	未整備（現道なし）
		補助	5-3	未整備（現道なし）
		補助	5-4	未整備（現道あり）
		補助	5-5	未整備（現道あり）
10	一般県道 柑子塩野線	補助	6-1	未整備（現道あり）
		補助	6-2	未整備（現道あり）
		補助	6-3	未整備（現道あり）
11	一般県道 増田水口線	地域	1	未整備（現道あり）
12	一般県道 鮎河猪鼻線	地域	2	未整備（現道あり）
13	一般県道 岩室北土山線	地域	3	未整備（現道なし）
14	一般県道 岩室神線	地域	4	未整備（現道なし）
15	一般県道 小佐治甲南線	地域	5	未整備（現道あり）
16	一般県道 杉谷巖峨線	地域	6-1	未整備（現道あり）
		地域	6-2	未整備（現道あり）
		地域	6-3	未整備（現道あり）
17	（都）葛木竜法師線 （一般県道 小佐治甲南線）	地域	7-1	未整備（現道あり）
		地域	7-2	未整備（現道あり）
18	主要地方道 甲南阿山伊賀線	地域	8-1	未整備（現道あり）
		地域	8-2	未整備（現道あり）
19	主要地方道 栗東信楽線	地域	9	未整備（現道あり）



表一 評価対象路線・区間（事業主体：市）

番号	路線名	道路機能	路線区間番号	整備状況
20	市道 岩坂・宇川幹線	補助	7	未整備（現道あり）
21	（都）樋下綾野線	補助	8-1	未整備（現道あり）
		補助	8-2	未整備（現道あり）
22	（都）葛木希望ヶ丘線	補助	9	未整備（現道あり）
23	市道 野川杉谷線	補助	10	未整備（現道あり）
24	（仮称）下山朝国線	地域	10	未整備（現道なし）
25	市道 下山柳瀬幹線	地域	11	未整備（現道あり）
26	（仮称）名坂自然公園縦貫道	地域	12	未整備（現道なし）
27	市道 泉・下山幹線	地域	13	未整備（現道あり）
28	（都）古城御茶園線	地域	14-1	未整備（現道なし）
		地域	14-2	未整備（現道なし）
		地域	14-3	未整備（現道なし）
29	（都）高塚林口線	地域	15-1	未整備（現道なし）
		地域	15-2	未整備（現道なし）
		地域	15-3	未整備（現道なし）
		地域	15-4	未整備（現道なし）
30	（都）大橋内貴橋線 （市道 大橋内貴橋線）	地域	16-1	未整備（現道なし）
		地域	16-2	未整備（現道なし）
		地域	16-3	未整備（現道あり）
		地域	16-4	未整備（現道あり）
31	（仮称）市道 水口・北内貴線	地域	17	未整備（現道なし）
32	市道 南土山神線	地域	18	未整備（現道あり）
33	市道 次郎九郎線	地域	19	未整備（現道あり）
34	市道 大水戸線	地域	20-1	未整備（現道なし）
		地域	20-2	未整備（現道なし）
35	（仮称）甲賀北工業団地線	地域	21	未整備（現道なし）
36	市道 勅旨田代線	地域	22	未整備（現道あり）
37	市道 柞原・奥出線，市道 寺谷線	地域	23	未整備（現道あり）



図一 評価対象路線・区間



### 3. 評価対象路線・区間の評価点の算出について

#### (1) 評価項目の設定

本市の道路・交通に係る問題点・課題を解決するとともに、本市の将来都市像を実現するために幹線道路網に求められる機能を踏まえ設定した道路整備の基本方針を基に、評価項目を設定する。

※ 評価対象路線・区間における評価点の算出は事務局で行い、次回策定委員会において順位づけの結果を事務局案として提示します。

表－評価項目

第1階層	第2階層
地域交通ネットワークの形成	国土幹線道路とアクセス道路の整備
	地域連携を強化する主要な幹線道路の整備
	市街地を支える道路の整備
安心・安全に暮らせる道路整備	防災性を高める狭隘道路の拡幅整備
	安全で快適な歩行者空間の整備
	自転車走行空間の確保とネットワークの構築
	災害時の交通機能確保
よりよい生活環境の確保を図る道路整備	公共交通を支える道路整備
	緑化や景観形成、環境保全のための道路整備
	交通施設やライフラインの収容空間
地域の発展を図る道路整備	産業活性化を担う道路整備
	甲賀をアピールする道づくり
	地域振興を図る道づくり

## (2) 評価ウェイトの設定

道路網整備計画の検討において、整備時期の検討においては、合理性や第三者への説得性・納得性が重要となるため、可能な限り定量的に評価し、客観性を担保する必要がある。

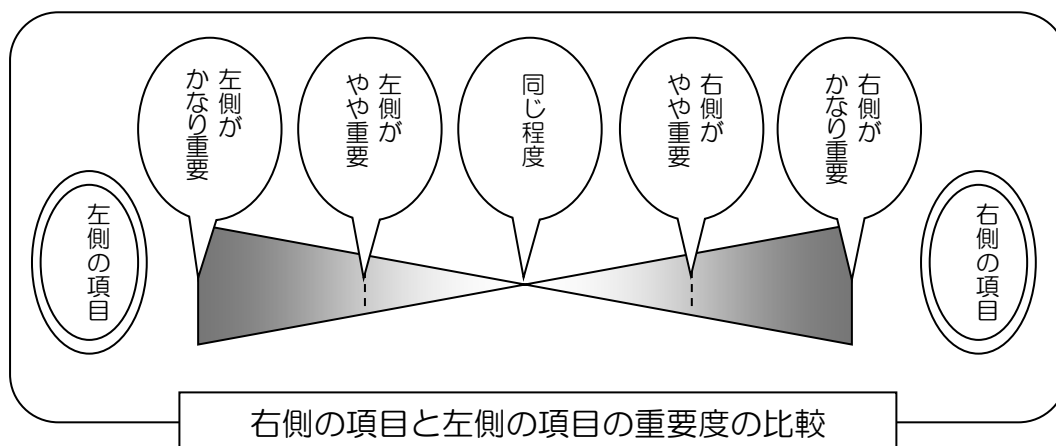
また、それぞれの評価項目の重要度には差があるものと考えられるため、設定された多様な評価項目について、一元的な指標に集約すべく、意思決定手法の一つであり、「道路投資の評価に関する指針（案）第2編総合評価（（財）日本総合研究所）」でも示されている AHP（階層化意思決定手法：Analytic Hierarchy Process）を用いて、それぞれの評価項目間の重要度を設定する。

### 1) アンケートの内容

評価項目間の重要度に対する評価基準設定者の価値規範について、アンケートを実施して明らかにし、評価項目間の重要度を設定する。

アンケートの質問形式は、階層別に評価項目を示し、それらの構造と内容を基に評価項目について「2つの項目のうちどちらをどの程度重要視するか」を5段階で答える一対比較の形式とする。

こういった一対比較は AHP の最大の特徴であり、多くの項目間重要度を同時に求めるのは困難なので、2項目ごとに比較してそれぞれの相対重要度を計算によって求めることとしている。



図－アンケートの質問形式のイメージ

### 2) アンケート対象者

評価基準設定者（アンケート対象者）としては、策定委員会メンバー10名及び事務局で選出した道路行政関係者を対象とする。

【サンプル】評価点の算出

評価対象路線名	段階構成	路線区 番号	事業 主体	地域交通ネットワークの形成			安心・安全に暮らせる 道路整備				よりよい生活環境の 確保を図る道路整備			地域の発展を図る 道路整備			評価点	順位		
				国土幹線道路と アクセス道路の整備	地域連携を強化する 主要な幹線道路の整備	市街地を支える道路の整備	狭 隘 道 路 の 拡 幅 整 備	防 災 性 を 高 め る	歩 行 者 空 間 の 整 備	安 全 で 快 適 な	自 転 車 走 行 空 間 の 確 保 と ネ ッ ト ワ ー ク の 構 築	災 害 時 の 交 通 機 能 確 保	公 共 交 通 を 支 え る 道 路 整 備	緑 化 や 景 観 形 成 、 環 境 保 全 の た め の 道 路 整 備	交 通 施 設 や ラ イ フ ラ イ ン の 収 容 空 間	産 業 活 性 化 を 担 う 道 路 整 備			甲 賀 を ア ピ ー ル す る 道 づ く り	地 域 振 興 を 図 る 道 づ く り
〇〇〇線	主要	1-1	県	○		○		○	○			○		○			55.1	3		
	主要	1-2	県	○		○		○	○	○				○			58.7	1		
	主要	1-3	県	○		○		○	○	○				○			58.7	1		
△△△線	幹線	2-1	県		○							○			○		34.1	4		
	幹線	2-2	県		○							○			○		34.1	4		
	幹線	2-3	県		○						○				○		32.8	6		
	幹線	2-4	県		○						○				○		32.8	6		
	幹線	2-5	県		○						○				○		32.8	6		
□□□線	補助	3-1	市			○			○								15.5	11		
	補助	3-2	市			○			○								15.5	11		
	補助	3-3	市			○				○							19.0	10		
	補助	3-4	市			○			○	○							25.5	9		
◇◇◇線	地域	4	市				○								○	15.1	13			
×××線	地域	5	市										○	○		14.4	14			

評価点の例

※ 赤字で記した評価ウェイトの部分をご協力いただく AHP アンケートによって算出・設定します。  
 ※ 評価点の算出は事務局で行い、次回策定委員会において順位づけの結果を事務局案として提示します。